



無線LANアクセスポイント WLX323, WLX322

はじめにお読みください (保証書付)

ヤマハ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

本製品は、アップリンク用で2.5ギガビット(2.5GBASE-T)に、ダウンリンク用でWi-Fi 6E (WLX323)およびWi-Fi6 (WLX322)に対応した無線LANアクセスポイントです。

- はじめに本書中の「安全上のご注意」を必ずお読みください。続いて「ユーザーガイド」(ウェブサイト)に沿って、本製品を正しく設置・設定し、安全にご使用ください。
- 本書はなくさないように、大切に保管してください。

付属品

- はじめにお読みください(本書、保証書含む)：1部
- マウントパネル：1枚
- スタンド(ネジ1本含む)：1本
- ケーブルチューブ：1本

別売品

PoEスイッチ/PoEインジェクター/電源アダプターなどの別売品(オプション)については、以下のウェブサイトをご覧ください。
<https://network.yamaha.com/>

本書の記載について

- 本書では、製品の名称および会社名について、以下のように略称で記載しています。
ヤマハ無線LANアクセスポイント WLX323, WLX322：本製品
- 本書に記載されている会社名、製品名、規格名などは、各社・各団体の登録商標あるいは商標です。
- 本書の記載内容の一部または全部を無断で転載することを禁じます。
- 本書の内容および本製品やWeb GUIの仕様は、改良のため予告なく変更されることがあります。

マニュアルのご案内

最新版は以下のウェブサイト参照・ダウンロードしてください。
<https://www.rtpro.yamaha.co.jp/AP/support/document/index.html>



本製品の取り扱いシーンに適したマニュアルをお読みください。

- **はじめにお読みください(本書、保証書含む)**
本製品をお使いになるうえでの注意事項、保証書、保証規定が記載されています。ご使用前に必ずお読みください。
- **ユーザーガイド(ウェブサイト)**
製品概要と、各部の名称、ハードウェア仕様、サポート窓口、本製品や別売品の設置方法、接続方法、設定方法など、設定を開始するまでの手順が記載されています。
- **ネジの位置決め用シート(ウェブサイト)**
ユーザーガイドの取り付け手順に従って、安全にネジ留めをするためのガイドシートです。本製品を壁面に設置する際に紙に印刷してご活用ください。
- **技術資料(ウェブサイト)**
本製品の基本機能の詳細仕様やWeb GUIの操作方法が記載されています。
- **コマンドリファレンス(ウェブサイト)**
本製品のコマンドの使い方や、設定するための書式、説明、使用例が記載されています。
- **Web GUIのヘルプ(本製品のWeb GUI)**
各設定項目の詳細説明が記載されています。

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、以下の注意事項をよくお読みになり、必ず守ってお使いください。本書に示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

- 本製品は一般オフィス向けの製品であり、人の生命や高額財産などを扱うような高度な信頼性を要求される分野に適応するようには設計されていません。
- 本製品を誤って使用した結果により発生したあらゆる損失について、弊社では一切その責任を負いかねます。保証は本製品の物損の範囲に限ります。あらかじめご了承ください。

「警告」と「注意」について

本書では、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

- 警告**
「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
- 注意**
「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

記号表示について

本書に表示されている記号には、次のような意味があります。

- 注意喚起を示す記号
- 禁止を示す記号
- 行為を指示する記号








警告

- 次のような異常が発生した場合、すぐに電源を遮断する。
 - 電源コード/プラグが傷んだ場合
 - 機器から異臭、異音や煙が出た場合
 - 機器の内部に異物や水が入った場合
 - 機器に亀裂、破損がある場合
- 電源を遮断するための操作は次のとおりです。
 - 電源プラグをコンセントから抜く
 - LANケーブルを抜く(PoE受電)
 そのまま使用を続けると、火災・感電・故障の原因になります。至急、点検や修理をご依頼ください。

	電源コードが破損するようなことをしない。 <ul style="list-style-type: none"> • ストープなどの熱器具に近づけない • 無理に曲げたり、加工したりしない • 傷つけない 芯線がむき出しのまま使用すると、火災・感電・故障の原因になります。 <ul style="list-style-type: none"> • 重いものを乗せない • ステープルで留めない
	落雷のおそれがあるときは、本製品や電源プラグやコードに触らない。 感電の原因になります。
	電源アダプターを使用する場合は、必ず別売のYPS-12V3Aを使用する。 火災や感電、故障の原因になります。
	電源アダプターは、必ず日本国内AC100 V (50/60 Hz)の電源電圧で使用する。 火災や感電、故障の原因になります。
	電源プラグのゴミやほこりは、定期的に取り除く。 火災・感電の原因になります。
	電源プラグは根元まで確実に差し込む。 感電やショートによる火災・故障の原因になります。
	電源プラグは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。 万一の場合、電源プラグを容易に引き抜くためです。電源プラグをコンセントから抜かないかぎり電源から完全に遮断されません。
	長期間使用しないときは、必ず電源を遮断する。 <ul style="list-style-type: none"> • コンセントから電源プラグを抜く • PoE受電している場合はLANケーブルを抜く 火災・故障の原因になります。
	医療機器の近くなど電波の使用が制限された区域で使用しない。 本製品が発生させる電波により医療用電気機器の動作に影響を与えるおそれがあります。
	心臓ペースメーカーや除細動器の装着部分から15 cm以内で使用しない。 本製品が発生させる電波によりペースメーカーや除細動器の動作に影響を与えるおそれがあります。
	本製品とPoE給電機器の接続には、IEEE802.3at規格に対応したLANケーブルを使用する。 規格に適合していないケーブルや、フラットタイプまたはスリムタイプのケーブルを接続すると、火災・故障の原因になります。
	PoE給電中のLANケーブルを大量に束ねない。 束ねた部分の温度が上昇し、火災・故障・動作不良の原因になります。 ケーブルの温度定格を超えないように、束ねる本数を制限してください。
	本製品を分解したり改造したりしない。 火災・感電・けが・故障の原因になります。
	水などの液体がかかるような場所で使用しない。 <ul style="list-style-type: none"> • 浴室や雨天時の屋外など水がかかる場所、湿気の多いところ • 花瓶や薬品など、液体の入ったものが周辺にあるところ 内部に水などの液体が入ると、火災・感電・故障の原因になります。
	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。また、ぬれた手で本製品を扱わない。 感電・故障の原因になります。
	本製品の近くで、火気を使用しない。 火災の原因になります。
	本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしない。 火災・感電・故障の原因になります。

注意

	電源プラグを差し込んだとき、ゆるみがあるコンセントを使用しない。 火災・感電・やけどの原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。 電源コードが破損して、火災・感電の原因になります。
	不安定な場所や振動する場所に置かない。 落下や転倒により、けが・故障・破損の原因になります。
	本製品を設置する際は、放熱を妨げない。 <ul style="list-style-type: none"> • 布やテーブルクロスをかけない • じゅうたんやカーペットの上には設置しない • 風通しの悪い狭いところへは押し込まない 機器内部に熱がこもり、火災・故障・誤動作の原因になります。
	「ユーザーガイド」(ウェブサイト)で指示された方法で設置する。 放熱が不十分な場合、製品内部に熱がこもり、火災・故障・誤動作の原因になります。 また落下、転倒により、けが・故障・破損の原因になります。
	本製品を他の機種と重ねて置かない。 火災・やけどの原因になります。
	塩害や腐食性ガスが発生する場所、油煙や湯気の多い場所に設置しない。 落下や転倒により、けが・故障・破損の原因になります。
	本製品を移動する前に、必ずすべての接続ケーブルを外す。 ケーブルに足や手を引っかけると、落下や転倒により、けが・故障・破損の原因になります。
	本製品を壁や天井に取り付けるときは、必ず専門知識を持った人が取り付けを。 必要に応じて、お買い上げの販売店や専門の施工会社に依頼する。 不適切な取り付けは、けが・故障・破損の原因になります。
	マウントパネルの取り付けの際には、必ず壁や天井の材質に適応したネジを使用する。 落下によるけがや故障の原因になります。
	マウントパネルの取り付け、取り外しの場合は、本製品の落下に気を付ける。 落下によるけがや故障の原因になります。
	電源アダプターは天井面には取り付けない。 落下によるけがや故障の原因になります。

 必ず実行	外部機器を接続する場合は、各機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続する。説明に従って正しく取り扱わない場合、けがや故障の原因になります。
 必ず実行	お手入れをする前に、必ず電源を遮断する。 <ul style="list-style-type: none">コンセントから電源プラグを抜くPoE受電している場合はLANケーブルを抜く 感電の原因になります。
 禁止	本製品のすき間に手や指を入れない。けがの原因になります。
 禁止	本製品のすき間に金属や紙片などの異物を入れない。火災・感電・故障の原因になります。
 禁止	小さな部品は、乳幼児の手の届くところに置かない。お子様が誤って飲み込むおそれがあります。
 禁止	次のような、無理な力がかかることをしない。 <ul style="list-style-type: none">本製品の上に重いものを乗せる本製品を重ねて置くボタンや入出力端子などに無理な力を加える けが・感電・故障・破損の原因になります。
 禁止	接続されたケーブルを引っ張らない。落下や転倒により、けが・故障・破損の原因になります。

使用上のご注意

製品の故障、損傷や誤動作、データの消失を防ぐため、お守りいただく内容です。

- 周囲の環境によっては電話、ラジオ、テレビなどに音声や画面の乱れが入る場合があります。その場合は、本製品の設置場所、向きや周囲の環境を変えてください。
- 直射日光の当たる場所、極端に温度が高い場所や低い場所、ほこりが多い場所には、設置しないでください。故障・変形・動作不良の原因になります。
- 周囲温度が極端に変化するなど、結露が発生しそうな場所には設置しないでください。結露した状態で使用すると故障の原因になります。結露しているおそれがある場合は、電源を入れずに数時間放置し、結露がなくなってから使用してください。
- 本製品を強い電磁波がある場所に設置しないでください。動作不良の原因になります。
- LANケーブルを電源コードなどに近づけて配線しないでください。大きな電圧が誘起され、動作不良の原因になります。
- 本体ケースと接触して、コネクタ一部分に無理な力が加わる形状のLANケーブルは使用しないでください。
- 本製品をインターネットに接続する場合は、セキュリティーを保つため必ずルーターなどを経由し接続してください。経由するルーターなどには適切なパスワードを設定してください。電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど)の通信回線(公衆無線LANを含む)には直接接続しないでください。
- 本製品を接続している電源ラインにノイズを発生する機器を接続しないでください。故障・動作不良の原因になります。
- 1000BASE-T/2.5GBASE-Tでご使用になる場合は、エンハンスドカテゴリ 5(CAT5e)以上のLANケーブルを使用してください。ただし、2.5GBASE-Tでご使用になる場合は、隣接したケーブルや外部からのノイズの影響により最大伝送距離が規格値より短くなる場合があります。詳細については「ユーザーガイド」(ウェブサイト)をご確認ください。
- 本製品の上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。パネルの変色・変質の原因になります。
- 本製品に触れるときは、身体や衣服から静電気を除去してください。静電気によって故障するおそれがあります。
- ポートやスロットの内部を指や金属で触れないでください。故障・接触不良の原因になります。
- お手入れのときは、乾いた柔らかい布を使用してください。ベンジン、シンナー、洗剤、化学ぞうきんなどで製品の表面を拭かないでください。変色・変質の原因になります。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティーに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁など)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティーに関する設定が不十分な場合、以下のような危険性が発生する可能性があります。

◎通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者に電波を故意に傍受され、

- IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報
- メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

◎不正に侵入される

悪意ある第三者に無断で個人や会社内のネットワークにアクセスされ、

- 個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
- コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LAN製品は、セキュリティーに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記危険性が発生する可能性を低くできます。セキュリティーの設定を行わないで使用した場合の危険性を十分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

譲渡／廃棄について

- 本製品を譲渡する際は、本書も合わせて譲渡してください。
- 本製品を譲渡／廃棄する場合は、設定内容を初期化してください。詳しくは、「ユーザーガイド」(ウェブサイト)の「設定を工場出荷時の状態に戻す」をご覧ください。

重要なお知らせ

電波に関するご注意

本製品は、日本の電波法に基づく技術基準に適合しています。海外における同様の法規には対応しておりません。

無線LAN（2.4 GHz帯）の使用について

2.4 GHz帯は、以下の機器や無線局も使用します。

- 電子レンジなどの産業・科学・医療用機器
- 工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の無線局構内無線局(免許を要する無線局)特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
- アマチュア無線局(免許を要する無線局)

これらの無線局との干渉を避けるため、以下の事項に注意してください。

- 本製品を使用する前に、近くで2.4 GHz帯を使用する無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに使用周波数や場所を変更したり電波の発射を停止したりするなどして電波干渉を避けてください。

- 40 MHzシステムの使用設定をONにする場合には、周囲の電波状況を確認して他の無線局に電波干渉を与えないことを事前に確認してください。万一、他の無線局において電波干渉が発生した場合には、すぐに40 MHzシステムの使用設定をOFFにしてください。
- その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局やアマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生したなど、何かお困りの場合には、ヤマハネットワークお客様相談センターへお問い合わせください。

2.4 DS/OF 4

■ ■ ■

このマークの意味は以下のとおりです。

使用周波数帯域	2.4 GHz帯
変調方式	DS-SS方式/OFDM方式
想定干渉距離	40 m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能

ここでの想定干渉距離は、本製品から移動体識別用構内無線局への電波干渉が想定される距離です。

無線LAN（5GHz帯、6GHz帯）の使用について

5.2 GHz帯(W52)と5.3 GHz帯(W53)と6GHz帯は、電波法により屋内での使用に限られています。

電波障害自主規制について

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 <p style="text-align: right;">VCCI-A</p>

高調波規制について

高調波電流規格	JIS C 61000-3-2 適合品
---------	---------------------

本製品で使用しているオープンソースソフトウェア

ライセンス条文については、下記のウェブサイトをご覧ください。 ヤマハネットワーク機器サポート https://network.yamaha.com/support/
--

保証と修理について

保証書

保証書は本書に掲載されています。お買い上げを証明する書類(レシートなど)とあわせて、大切に保管してください。

保証期間中の修理

保証期間は保証書に記載されています。保証期間中は、本書に記載の保証規定により無料で修理いたします。

保証期間後の修理

ご要望により有料にて修理させていただきます。お買い上げの販売店またはサポート窓口までご連絡ください。

ご注意

- 本製品を修理などの理由により輸送される場合は、お客様の責任において、必ず本製品の設定を別の環境に保存してください。
- 修理や検査を依頼された場合、設定を工場出荷時の状態にさせていただきます。あらかじめご了承ください。

保証書

持込修理

このたびはヤマハ製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。

本保証書は、本書記載の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本保証書をご提示のうえお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品名 無線LANアクセスポイント	品番	製造番号(SER.)
お客様	ご住所 〒	お名前
		電話番号 ()
販売店/住所/電話番号		
お買い上げ日	年	月
		日
保証期間はお買い上げ日から5年間です。		

※保証書は、「お買い上げ年月日」が確認できるレシートなどと一緒に大切に保管してください。

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中央区中沢町10-1

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態(マニュアル、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態)で故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、本製品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- ご贈答品、ご転居後の修理についてお買い上げ販売店にご依頼できない場合には、ユーザーガイド(ウェブサイト)に記載されているヤマハサポート窓口にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 本保証書のご提示がない場合。
 - 本保証書もしくはお買い上げを証明する書類(レシートなど)に、お買い上げの年月日、お客様、お買い上げの販売店の記入がない場合、および本保証書の字句を書き替えられた場合。
 - 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷。
 - お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。

- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

- 本保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

※本保証書は本保証書に示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本保証書によってお客様の法律上の権利を規制するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、またはユーザーガイド(ウェブサイト)に記載されておりますサポート窓口までお問い合わせください。

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控え)は、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。